

【教育委員会議事録】 令和6年12月定例会

開催日時	令和6年12月18日（水） 16:00～16:30
開催場所	下関市教育センター 3階中研修室
出席委員の氏名	磯部 芳規（教育長） 小田 耕一（教育長職務代理者） 吉村 邦彦 佐々木 猛 畚野 美香子
欠席委員の氏名	欠席なし
委員及び傍聴人を 除くほか議場に出 席した者の氏名	教育部長 藤田 信夫 教育部理事（教育部次長）和田 英一 教育部理事（教育部次長）藤井 信幸 学校教育専門監 木下 満明 教育部次長（教育政策課長）門田 重雄 学校教育課長 大坪 勇一 教育指導監（生徒指導推進室長）中尾 琢磨 教育研修課長 浦野 建太 学校支援課長 栗原 武 教育部次長（学校保健給食課長）山本 泰造 生涯学習課長 岡田 清弘 教育部参事（文化財保護課長）濱崎 真二 教育部次長（中央図書館長）江原 理恵 美術館長 岡本 正康 歴史博物館長 古城 春樹 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長 松下 孝幸 下関商業高等学校事務長 三原 達郎 教育部参事（菊川教育支所長）藤永 知明 教育部参事（豊田教育支所長）河崎 昌文 教育部理事（豊浦教育支所長）嶋津 敏弘 教育部参事（豊北教育支所長）熊井 一雄 教育政策課長補佐 吉岡 孝二 教育政策課主任 吉富 守夫 教育政策課主事 森 由希
傍聴人の数	傍聴人 1名

次第（目次）

【開会の宣告】	P3
【署名委員の指名】	P3
【教育長報告】	P4
【議案】	
《非公開》	
第60号 教育機関の職員の任命について	P14
第61号 令和7年度下関市立幼稚園教職員人事異動方針について.....	P5
第62号 下関市立学校教材審査会委員の委嘱について.....	P7
【臨時代理等の報告】	
令和6年度教育予算の補正（12月）について.....	P8
【報告事項】	
下関市立吉母小学校の閉校記念式典について	P9
令和6年度歴史文化普及啓発イベントの開催について.....	P10
【その他】	P12
【閉会の宣告】	P14

【開会の宣告】

磯部芳規（教育長）

皆さん、おはようございます。

それでは、教育委員会１２月定例会を開会いたします。

教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１４条第３項の規定により、会議の定足数を満たしていることをご報告いたします。

【署名委員の指名】

磯部芳規（教育長）

本日の議事録の署名は、小田委員、佐々木委員にお願いいたします。

（はい。（署名委員））

磯部芳規（教育長）

本日の日程は、日程１の議案が３件、日程２の臨時代理等の報告が１件、日程３の報告事項が２件、日程４その他となっております。

この日程に関連して、最初に委員の皆さんにお諮りいたします。「議案第６０号 教育機関の職員の任命について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１４条第７項ただし書の規定により、会議を公開しないこととしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは非公開とし、議事録についても、非公開といたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

また、非公開とすることといたしました議案等については、日程４その他が終わった後に協議を行うことといたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それではそのように進めてまいります。

傍聴者の皆様方には、非公開となりました議案等の審議の際にはご退出いただくこととなりますが、予めご了承ください。よろしくお願いいたします。

【教育長報告】

磯部芳規（教育長）

それでは、議案に入る前に教育長報告を行います。お手元に資料があると思います。では、11月後半から12月の報告をいたします。主だったところだけ報告をさせていただきます。

12月の方を見ていただいても、土日、特に地域のイベント等がたくさん行われております。その中でも、安岡公民館のお別れ会が12月8日に開催されました。その2日前の6日ですが、金曜日には安岡公民館で教育講演会ということで、私が補導員をしていた時のことと現状をお話させていただきました。こちらの方では、特に今と昔の補導場面においてということが大きな違いかということで、1つのタイトルでございましたが話をさせていただきました。こちらについては、見えないということ、姿がない、これは子供たちの姿もそうなんですけれども、子供たちの行動等も見えないということが、1つの大きな違いになってきていることをお伝えしました。この見えない不安というのが、今の生徒指導、補導にも、大きく影響しているのではないかと一緒にお伝えしたところでございます。これが安岡公民館の最後の研修会なのかなと思いながら研修会をやりました。その2日後に、お別れ会がありましたけれども、安岡公民館は本当に地域で愛されている公民館だなというふうに、深く感じることができました。今、利用されている皆さんから、新しいやすらガーデンの方も、また使っていきたいという声をたくさんいただきまして、ちょっと安心もしたところでございます。

13日でございますが、本村小学校の博報賞、文部科学大臣賞の報告を市長室の方で行わせていただきました。これは、前回もお話したかもしれませんが、下関市のコミュニティスクールにつきましては、県下でも昨年は中学校の方が博報賞、功労賞をいただいていますし、今年は小学校が博報賞、これは文部科学大臣賞で博報賞の中でも1校ほどもらえると、もう間違いなく、これ日本一なのかなと思いながら、下関市のコミュニティスクールについては、大変いい成果を出しているのではないかなというふうに感じております。これは、下関市の各学校の地域と、地域の皆さんと学校づくりを進めている姿が、表彰されたのではないかなというふうに、嬉しく思ったところでございます。

それから、10日からでございますが、議会の一般質問等がございました。こちらにつきましては、今回は施設に関するものが大変多くあったのではないかと考えておりますし、また図書館それから修学旅行等の質問がございました。それぞれのご質問や課題に関しては、これからはしっかり取り組んでいかなくはいけないんだというふうに、改めて感じるところでございます。また、取組の中ではコミュニティスクールの機能を生かした取組という

のを、保護者の方と地域と一緒にになって学校経営をこれから考えていく、これを求められているんじゃないかなというふうに一層考えたところでございます。これはコミュニティスクールの機能を生かした取組となるかもしれません。また学校の方にも伝えていきたいというふうに思います。

最後になりますが、北九州の方で大変大きな事件が起きております。これは多分、塾の行き帰りに起きたのではないかなあというふうに思っておりますが、まず、本当、亡くなられた女子中学生のご冥福をお祈りしなければいけないと思いますし、重傷をおった男子中学生の早い回復を祈りたいというふうに思っております。併せて市内の学校につきましては、すぐ注意喚起をしております。本当にこういう事件がないように、また、教育委員会としても、万全を期していきたいなど、注意喚起をしていきたいというふうに考えておるところでございます。

以上、簡単でございますが、主だったことで教育長報告でございます。何かご質問ありませんでしょうか。

(ありません。(全員))

磯部芳規（教育長）

それでは、日程1の議案審議に入りたいと思います。

【議案審議】

議案第61号 令和7年度下関市立幼稚園教職員人事異動方針について

磯部芳規（教育長）

まず、議案第61号「令和7年度下関市立幼稚園教職員人事異動方針について」学校教育課、大坪課長お願いします。

大坪勇一（学校教育課長）

失礼いたします。学校教育課です。

議案第61号「令和7年度下関市立幼稚園教職員人事異動方針について」、ご説明申し上げます。資料は2ページ、3ページでございます。

それでは3ページをご覧ください。下関市教育理念実現のためには、各園の組織力を強化し、家庭・地域と連携しながら、教育力の向上を図ることが必要であります。各園においては、特色ある園づくり、また学ぶ力や規範意識の芽生えを育む体験活動の充実、特別支援教育推進などの諸課題に組織的かつ適切に対応できるよう、次の5点を踏まえ、厳正に人事の刷新を図り、全市的な視野に立って適材を適所に配置してまいります。

5点について簡単にご説明申し上げます。1つ目は教職員については勤務年数等を考慮し、適切な配置を進めてまいります。なお、同一園5年を超える者については、原則として異動を行います。2つ目に園長は、活力ある園経営を行うとともに、教職員の資質向上のた

めに指導力を発揮することができる人材を配置いたします。3つ目に幼稚園・こども園の人事交流を推進してまいります。4つ目に特別支援教育の充実に配慮した人材の配置を行います。5つ目に新規採用者につきましては、園の状況等を踏まえ、実践的指導力を高めることができるよう、計画的な配置を行ってまいります。

以上でございます。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

では、ご質問、ご意見がございましたら、よろしくお願いいたします。吉村委員、お願いいたします。

吉村邦彦（教育委員）

ご説明ありがとうございます。

これも省庁が違うので、ここで議論できる話ではないと思うんですけども、人の部分と予算の部分が、離れているというか別々になっているというのは、やはり、働く方々にとっても非常に厳しいというか、分かりづらいところが多いと思います。ですので、やはり本来であれば、1つで進めていく、私立と市立の子供たちに大きく差が出ないように、人事予算というふうな形で持っていくのが1番ベストだと思いますけれども、難しいことだと思うんですけども、何とか下関市はというふうなことで、皆様のお力を借りながら、そういう方向に少しでも近づけていければいいのではないかなというふうに思っております。以上です。

磯部芳規（教育長）

ほかにございますでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでございますので、議案第61号については承認としてよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、承認いたします。

【議案審議】

議案第62号 下関市立学校教材審査会委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

続きまして、議案第62号「下関市立学校教材審査会委員の委嘱について」教育研修課、浦野課長お願いします。

浦野建太（教育研修課長）

教育研修課でございます。

議案第62号「令和6年度下関市立学校教材審査会委員の委嘱について」ご説明いたします。

資料の4ページをお願いいたします。本件は、「下関市立学校教材審査会規則」第3条の規定に基づき、令和6年度下関市立学校教材審査会委員を委嘱するものです。

令和5年度委員の任期満了に伴い、令和6年度委員を新たに5ページに示してある名簿のとおり委嘱したいと考えております。

教材審査会とは、下関市立小・中学校及び下関商業高等学校で使用する令和7年度用準教科書の使用の適否を審査する会です。準教科書とは、小学校の体育科や下関商業高等学校の中国語、ハングル語等、教科書の発行されていない教科の主な教材として使用する教科用図書のことです。

委員については、6ページに示しております下関市立学校教材審査会規則第3条において、教育関係者、学識経験者の中から教育委員会が委嘱するものとされており、任期は、第4条のとおり1年となっております。

審査については、8ページに示してある「下関市立学校教材審査基準」を踏まえて審査いたします。

なお、委員の定数については、9ページに示しております下関市附属機関設置条例において、12人以内とされております。

こうした条例等の規定に基づき、5ページの名簿のとおり、学識経験者3人、教育関係者6人の合計9人を委員として委嘱するものです。

任期は、令和7年1月1日から12月31日までとしております。

説明は以上です。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

では、ご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでございます。議案第62号につきましては、承認としてよろしいでしょう

か。

(はい。(全員))

磯部芳規（教育長）

では、承認いたします。

【臨時代理等の報告】

令和6年度教育予算の補正（12月）について

磯部芳規（教育長）

それでは、日程2の臨時代理等の報告に入ります。

まず、「令和6年度教育予算の補正（12月）について」教育政策課、門田部次長お願いいたします。

門田重雄（教育部次長（教育政策課長））

教育政策課です。

それでは、臨時代理等の報告「令和6年度教育予算の補正（12月）について」、ご説明いたします。資料10ページをご覧ください。

下関市教育長に対する事務委任規則第4条第1項の規定により、12月補正予算について臨時に代理したので、同条第2項の規定により、次のとおり報告いたします。

教育予算の補正12月については、11月教育委員会定例会で議決をいただいたところですが、職員の人件費に係る部分については、国における法律改正状況を確認しながら準備を整えておりました。

11月29日の閣議におきまして、人事院勧告どおり改定することが決定され、また同日、地方公務員の給与改定等に関する取扱いについての総務大臣通知があったことを受け、下関市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例と合わせ、12月補正予算案の議案を12月11日に提出したもので、議案提出まで急を要したことから、臨時に代理したものです。

資料の11ページをお願いします。第10款 教育費は、1億5,728万円を増額補正しようとするものでございますが、このうち、教育委員会所管分は、観光スポーツ文化部所管分の28万2千円の減額を除く、1億5,756万2千円の増額となっております。教育委員会所管分の補正は、人事異動等及び人事院勧告に準拠した給与改定に伴う人件費の整理によるものでございます。

15ページの説明資料をご覧ください。補正の内訳につきましては、人事異動等による減額が517万円、給与改定による増額が1億6,273万2千円となっております。

以上、令和6年度教育予算の補正（12月）につきまして、報告いたします。

磯部芳規（教育長）

では、ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでございます。本件については報告済みといたします。

【報告事項】

下関市立吉母小学校の閉校記念式典について

磯部芳規（教育長）

それでは、日程３の報告事項に入ります。

まず、「下関市立吉母小学校の閉校記念式典について」教育政策課、門田部次長お願いいたします。

門田重雄（教育部次長（教育政策課長））

教育政策課でございます。

「下関市立吉母小学校の閉校記念式典について」報告いたします。資料は１６ページをお願いいたします。

令和６年第２回市議会定例会におきまして、下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例が議決され、今年度末をもって下関市立吉母小学校が閉校いたします。

閉校記念式典では、これまでの歴史や思い出を振り返り、児童、教職員、卒業生及び地域の皆様と一緒に、吉母小学校に感謝の気持ちを表す機会にしたいと思っております。

閉校記念式典の日程等については次のとおりです。

１．式典の名称です。「下関市立吉母小学校閉校記念式典」です。なお、名称についてご説明いたしますと、２月の式典実施後も、卒業式などの学校運営は引き続くというところから、このたびの閉校を「記念して」行う式典という解釈で、「閉校『記念』式典」としております。次第の中に校旗返納等はありません。

次に、２．日時でございますが、令和７年２月１６日（日）午前１０時からの式典開始を予定しております。式典の所要時間は、５０分程度を予定しております。教育委員会式辞、市長挨拶、校長及び児童挨拶のほか、閉校記念品の贈呈などを予定しております。

最後に、３．会場でございます。吉母小学校の屋内運動場（体育館）を予定しております。教育委員には後日改めてご案内文書を発送いたしますので、ご出席の方よろしくお願いいたします。

なお、吉見小学校につきましては、閉校記念式典を実施いたしません。

報告は以上でございます。

磯部芳規（教育長）

では、ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでございます。本件については報告済みと致します。

【報告事項】

令和6年度歴史文化普及啓発イベントの開催について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「令和6年度歴史文化普及啓発イベントの開催について」文化財保護課、濱崎参事お願いいたします。

濱崎真二（教育部参事（文化財保護課長））

文化財保護課でございます。

令和6年度歴史文化普及啓発イベントの開催についてご報告いたします。

資料17ページをご覧ください。席上にカラー刷りのチラシを配付させていただいております。こちらもご参照ください。

市内の児童生徒が地域の歴史文化に積極的かつ自発的に触れ、理解を促す機会を設け、誇りある地域固有の歴史文化の普及啓発に努めるため、クイズ形式のイベントを開催いたします。イベントの名称は、「君は解けるか！？SHIMONOSEKI歴史クイズ王Q50」です。

当該イベントは、昨年4月に本市が引き受け団体となり開催いたしました全史協中国地区協議会50周年記念事業として企画実施いたしました地域の歴史文化を題材としたクイズ大会の純下関版でございます。このたびのブラッシュアップ開催におきましては、イベント前の事前学習のための博物館利用の促進はもとより、イベント開催に伴う成果や副次的効果により、今後の郷土学習の意欲向上や、郷土愛護意識の醸成に繋がるよう意図するものでございます。

内容といたしましては、〇×式の2択形式で、市内各地域にちなんだ50問の出題に回答するクイズ大会で、イベント終了後も参加できなかった子供を含め、追体験できるよう、アーカイブと問題集をWeb配信するものでございます。

開催日時は令和7年1月18日（土）午前10時から12時。会場は海峡メッセ下関10階の国際会議場でございます。

主たる参加対象者は市内小学4年生から6年生で、2、3名1組のチーム参加とし、会場参加者数は100名を予定しております。また、保護者等の観覧者は200名程度を見込んでおります。また会場に来られない子供のために、リモート参加を可能としておりま

す。主催は下関市教育委員会、後援は山口県及び山口県教育委員会となっております。

昨年同様、前田下関市長がプレゼンターを務め、昨年好評を博しました歴史大好き芸人のロバート山本さんをゲストに、また同じく吉本興業福岡支社所属のお笑いコンビ、カイキンショウのMCに加え、今回は子供目線の盛り上げ役として、古墳大好き少年、はにおうじのお2人にも参加いただき、イベントを盛り上げていただきます。

また、市内各所の博物館の展示内容にちなんだ出題を用意することから、事前予習のための博物館来館を促すため、各博物館にヒントの表示を準備します。

子供たちが地域の歴史文化に興味を持ち、学び楽しめるイベントとして、小学生をはじめとする多くの市民の皆さんにご参加いただければと考えてございます。なお、参加料は無料となっております。

以上報告いたします。

磯部芳規（教育長）

では、ご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。吉村委員、お願いいたします。

吉村邦彦（教育委員）

ご説明ありがとうございます。

素晴らしい取組だと思います。やはり、イメージ的にどうしても博物館、美術館という旧態依然のというふうなイメージが強いんですけれども、やはりこのSNS、それからICTなどを使って、今の子供たちにちゃんとこう訴えるような仕組みを、仕掛けをしていくということ、非常に考えられていると思います。

ぜひ、ここからもっと膨らましていっていただきたいですし、こういったことを継続的に続けていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。以上です。

磯部芳規（教育長）

畚野委員、よろしくお願いいたします。

畚野美香子（教育委員）

ご説明どうもありがとうございます。

とても面白い取組だと思います。特に、この事前に博物館、美術館にヒントがあるということで、子供たちがそこに来るような、アイデアを作ってもらおうというのはすごくいいことだと思います。

今、子供たちっていうのがSNSとか、そのインターネットっていうので、すごく情報を仕入れている子供たちが多いので、ぜひ現地に行って触ってみて、はじめてわかるというような、そんなヒントもあっていいというふうに思いました。

よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

磯部芳規（教育長）

ほかにございませんでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ほかにないようございます。本件については報告済みといたします。

【その他】

磯部芳規（教育長）

では、日程4その他でございますが、吉村委員からインフルエンザ等の休校について、ということでございます。学校保健給食課、山本部次長お願いいたします。

山本泰造（教育部次長（学校保健給食課長））

学校保健給食課です。

インフルエンザについてのご報告をさせていただきます。

今朝の7時の学校からの報告の取りまとめで、ご報告をさせていただきます。現在インフルエンザの出席停止人数は534人となっております。ほとんどが、A型のインフルエンザの報告になっているところです。

コロナは11名ほど報告がありまして、こちらに伴う学級閉鎖等はありません。

インフルエンザによる学級閉鎖状況ですけれども、休校が、下商が今日から20日まで3日間の休校となっております。

それから、学年閉鎖が、長府小の5年、垢田小の1年、吉見小の6年ということで、昨日から今週の金曜日にかけてですね、3日程度の学年閉鎖になっているところです。それから学級閉鎖が17クラスございまして、小学校7校、中学校2校が学級閉鎖になったところです。先週からじわじわとインフルエンザが増えておりまして、今週でいいますと、長府小であつたり、長府中であつたり、このあたりがかなり学級閉鎖から学年閉鎖と、大きな影響を受けているところでございます。

学校保健給食課としましても、学校への通知で、県からいろいろ予防対策等の通知がございます。9月6日に、予防対策であつたり、臨時休業等の判断基準であつたりとか、報告についての流れを一応周知させていただき、11月に、また、今シーズンのインフルエンザ総合対策として、感染防止についてだったり、情報の提供として流行状況、ワクチンとか、治療等の状況は、どこのホームページを見れば分かるかということを周知させていただいたり、予防の啓発で専用ホームページ等も今ありますので、そちらの方に周知に努めて、できるだけですね、インフルエンザが収まるよう周知させていただいたところでございます。以上です。

磯部芳規（教育長）

吉村委員、お願いいたします。

吉村邦彦（教育委員）

報告ありがとうございました。

思ったより多いなというイメージでした。特に、受験シーズンなので、学校関係、先生たちも、ハラハラしているんじゃないかなというふうに思っております。

ぜひ、注意喚起っていうのはやってもやっても、きりがないと思うんですけども、そこは、もう、懲りずに続けていただきたいなというふうに思いますし、我々も学校に行ったときには、手洗いとかですね、そういったことを啓蒙していこうというふうに思っていますので、よろしくお願いいたします。以上です。

磯部芳規（教育長）

畚野委員、お願いいたします。

畚野美香子（教育委員）

ご報告どうもありがとうございます。

ご存じのとおりインフルエンザはすごく今流行っているようです。A型が今はすごく多いんですけども、B型も出てきています。子供によってはA型をしてB型をして、また、シーズンの終わりぐらいに、また、A型をする子もおります。最近はインフルエンザとコロナ両方の検査を一緒にできるキットがあって、両方陽性になっている人もおります。なかなかその感染症というのは目に見えないウイルスを相手にしますので、今学校とか検査に行っていますが、換気を、どうしてもストーブを焚いてくると、少し寒いから閉めるという教室も多いのですが、そうなってくると換気ができていなくて、ウイルスが蔓延してきます。そういうことになると、感染者も増えてきますので、ぜひ換気を、もう一度してもらって、休憩の時だけでもしっかりと窓を開けて換気してもらおうこと、それから、今少し、消毒の意識が薄れているところもあると思うので、アルコール消毒を帰宅後に家に帰ってからやってもらおうような形で、学校からも保護者の方に言っていただけるようにしてもらえたらいいと思います。

以上です。ありがとうございます。

磯部芳規（教育長）

ほかにごいませんでしょうか。

（ありません。（全員）

磯部芳規（教育長）

では、なければ、次回の日程でございます。1月の教育委員会定例会は、1月22日（水）午前9時30分、下関市教育センター3階中研修室にて開催の予定でございます。

委員の皆さんよろしいでしょうか。

(はい。(全員))

《非公開部分の始まり》

では、ここから非公開案件に入ります。傍聴者の皆様最初にお話しいたしましたが、本日、これからの議案審議等につきましては、非公開とする旨、決定しております。皆様には大変恐縮ではございますが、ご退室をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【議案審議】

議案第 6 0 号 教育機関の職員の任命について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項ただし書の規定により非公開

《非公開部分終わり》

【閉会の宣告】

磯部芳規（教育長）

これで本日の議事すべて終了いたしました。これで定例会を終了といたします。皆さんお疲れ様でございました。

(お疲れ様でした。(全員))

署名

教 育 長

署名委員

署名委員

作成職員
